

牛名



平成6年8月

8020イン熊本市 第3回ボーリング大会



熊本市歯科医師会会誌

第 86 号

目次

「自戒の念を」	中根俊吾	1
「8020」イン熊本市		
母と子のよい歯のコンクール・8020表彰		2
歯自慢の人大集合		
60歳以上の歯のコンクール		3
歯科保健・医療の現況と展望		4
ビデオ研修会		5
特別管理産業廃棄物(感染性廃棄物)処理実績報告についての説明会		
.....	藤波好文	6
社保点数改正説明会	河野哲朗	8
第3回ボウリング大会	有田俊昭	9
委員会だより		
スタッフ研修セミナー	尾上宏	11
第15回熊本市学校保健総会合同研修会	大園正人	11
委員会紹介		
医療管理委員会		12
学校歯科委員会		14
勉強部屋	川崎俊輝	16
本日休診	奥田良樹	20
趣味のコーナー	斎藤健	23
一枚の写真		26
スポーツの広場		28
会務報告		29
協同組合だより		31
編集後記		

表紙の写真

「熱帯夜の中で行われた山鹿千人灯籠祭、8月16日」

自戒の念を



会長 中根俊吾

永びく不況は少々の明るさを見せたとはいえ、未だバブル崩壊の傷跡を引きずり復調には程遠いようです。

国家予算は、税収の減少などで逼迫しており、これに伴って医療費の抑制策は、益々過酷なものとなりそうです。

本年4月の診療報酬改定において、歯科は2%のアップといわれていますが、OSTの廃止や、一物三価ともとれる義歯調整指導料の設定などで繁雑となり、実質はマイナス改定ではないかと思われ、厳しい環境が続きそうです。

この様な中、更に最近のテレビ報道は、大きく偏った視点からの報道や論説が行なわれており誠に残念でなりません。恰かも患者と歯科医師の信頼関係の分断を目論んでいるのではないか、とさえ思われる様相を呈しています。今後の経過次第では、歯科医療の頽廃に繋がらないとも限りません。

この状況は、十数年前の歯科批判の時に酷似しています。当時は予約診療、差額徴収、自由料金等についての国民の不満、不信から歯科への批判の声が高まり、歯科界は混乱を極めました。その修復が曲がりなりにも出来かかった今日になって、また同様な問題が持ち上がってきることを憂慮します。

私共は、何等かの形で私共の主張を表明しなければ同じ轍を踏むことになりかねません。

日歯では、その観点から報道対応プロジェクトチームを設置して対応を図ろうとしています。その内容は、対外的にはマスメディアへの対応や、今回の引き金となった歯科被害者の会への対処、インフォームドコンセントの徹底であり、対内的には医道高揚、倫理規範の見直し、医療事故、医事紛争への対応などであり、これらを基として検討を行うことにしています。少々遅きに失した感もありますが、日歯の対応と成果に期待しています。

然しながら、私共は日歯の対策を待ち、それに頼るのではなく、一人一人が日常の臨床の場において意を払う必要があると思います。幸い本市においては、さしたる問題は起きていません。これは会員皆様のご努力により行政や、医専連などの団体との緊密な連携、在宅者訪問診療をはじめとする多くの地域に根ざした対外事業などの活発な動きに負うところが大きいと思います。然し、それにも倍して重要なのは、歯科医療に対して地域の人々のコンセンサスを得る努力を積み重ねていく点にあるといえます。

それは私共の立場を表明し、主張を通していく上で欠くことのできないものです。そしてこのコンセンサスを得る為には、地域の人々や、患者さんの場に立っての思考と交わりを持ち、日々の診療では充分な会話を大切にする心掛けが必要ではないでしょうか。

更に、その姿勢の根幹となるものは私共が常に自戒の念を持つことにあると思います。

先達の當々として培ってきた歯科医療を衰亡させることなく、後進のために守り育て世人の信頼を得るために、私共は日頃から、医療人としての自戒の念を忘れないようにしたいものです。

8020イン熊本市

母と子のよい歯のコンクール・8020表彰

去る平成6年5月28日、県歯科医師会館3階ホールにて熊本市並びに熊本市歯科医師会主催による「8020イン熊本市」が開催されました。



これは歯の衛生週間行事として正しい知識の普及をはかるとともに、歯科疾患の早期発見、早期治療、さらに予防処置の励行を徹底させることにより、市民の健康の保持増進に寄与することを目的としています。

当日は、9時30分より、「母と子の良い歯のコンクール」受け付けが開始されました。熊本市内の各保健所と保健センターより選出された15組の親子（3才児と母親）に対し、口腔衛生委員4名が、歯牙、歯列、咬合、歯肉、口腔内清掃状況などについて審査を行いました。



また、10時30分からは80歳以上でしかも20本以上の自分の歯をもっているお年寄り14名が「8020表彰」のために来所されました。これは市政だよりにて公募し、各保健所で審査され選

ばれた方々です。

表彰式は11時より行われ、市衛生部長、市歯科医師会副会長の挨拶の後、笹原先生、白浜先生よりそれぞれ「母と子の良い歯のコンクール」、「8020審査」の講評があり、続いて表彰が行われました。「母と子の良い歯のコンクール」優秀賞として東春美・綾乃親子、ならびに松本智子・淳史親子が、「8020表彰」では89歳の山田トヨミさんを筆頭に14名の方々が表彰されました。こうして、会場では和やかな雰囲気のもと、「8020イン熊本市」は無事に終了しました。



松本智子さん、淳史君、東 春美さん、綾乃ちゃん



8020表彰の方々

（口腔衛生委員 岡本 寛・山部耕一郎）

・歯自慢の人、大集合――

60才以上の歯のコンクール・

平成6年4月16日(土)、今年も熊本市黒髪のサンライフ熊本(熊本市中高年齢労働者福祉センター)において、「高齢者の歯のコンクール」が行われた。



熱心に説明を聞かれる参加者

このコンクールは、サンライフ熊本の「生き生き健康講座」の一環で「8020運動」の推進イベントのひとつとして熊本市歯科医師会、西保健所、北部保健センターが協力した。今年で3回目を迎えた。

コンクールには54名の方が集い、主催のサンライフ熊本松山常務理事、協力の熊本市歯科医師会中根会長の挨拶で開幕した。

審査委員長に伊東隆利先生、審査委員には藤波好文先生、中村勇一先生、笹原慎一郎先生、渡辺研が残存健全歯数、歯周疾患に重点をおき選んだ。集計は熊本西保健所の白浜先生がパソコンで綿密に処理された。

残存歯数の平均は、60才台27.1歯、70才台26.

4歯、80才台25.6歯、90才台21歯だった。このコンクールは、例年優秀な方が集まり80才台は去年の22歯を上回り、「8026」となった。

会場では、位相差顕微鏡によるモチベーションとブラークコントロール、歯科衛生士会による在宅医療の紹介などが行われ、皆さん熱心に説明を聞かれていた。

表彰は年代別におこなわれ、優秀者には熊本市野田町の久保田直己さん(83才)が選ばれた。歯肉炎が若干あったものの、32歯カリエスなしであった。久保田さんは、学生時代からテニス、野球、卓球などをこなし今も毎日30本の弓を射るということである。

(渡辺 研)

歯科保健・医療の現況と展望

厚生省健康政策局歯科衛生課長
佐治 靖介先生

去る平成6年5月21日(土)午後5時より県歯科医師会館3階ホールにて上記演題にて厚生省健康政策局歯科衛生課長佐治靖介先生を講師にお迎えして熊本県、熊本市歯科医師会の共催にて講演会が開催された。土曜日の遅い時間にもかかわらず厚生省の歯科関係のトップの来熊ということで160名を越す参加者で会場は一杯であった。



講演される佐治先生

講演ではまず気になる歯科医師数について、平成2年末で74,028人で人口10万対60人であり、今後も増加する見込みであること、昭和61年より平成7年をめどに歯科医師の新規参入を最小限20%削減する計画を持っていること、平成5年までに歯科大学の定員を19.5%削減し、目標をほぼ達成したところであること、昨年9月に「歯科医師養成のあり方に関する検討会」が発足し、このなかで今後も引き続いて情勢を見ながら歯科医師養成数がどうあるべきかを検討し続けると述べられた。

また歯科医師の資質向上を図る一環として昭和62年より大学附属病院における卒直後の歯科医師に対する臨床研修を開始し、増員の結果、

現在では卒業生の約4割が臨床研修が受けられる状況にあること、歯科医師の資質向上のためには、卒前の臨床実習、卒直後の臨床研修、生涯研修の充実が不可欠であり、前述の「歯科医師養成のあり方に関する検討会」でそれぞれの充実のために今後とも検討が続けられると述べられた。

また子供の虫歯は減少し、人口の高齢化に伴い歯の喪失者が増加している現状を踏まえ国民の歯科医療ニーズが変化してきており、歯周病や義歯管理を重視した成人や高齢者主体の歯科保健サービスが必要となってくるとし、8020運動を通じて歯の健康づくりに対する普及啓発を続けていくと述べられた。

在宅寝たきり老人歯科保健も今後とも重点事業であり、現在研修のための予算を提出中であること、今後も全般にわたって研修関係の経費を増やしていくつもりであると述べられた。



会場を埋めつくした受講者

時間の関係で質疑応答がなかったのは残念だが、厚生省のトップの話を聞けたのは全員にとって有意義であったと思われる。

(学術委員 菊川明彦)

ビデオ研修会

歯科治療とアレルギー疾患

6月21日(火)19時30分より歯科医師会館ホールにて、約60名の参加者を得て第16回ビデオ研修会が行われた。

前半で、ビデオ『歯科用金属材料とアレルギー疾患』が放映された。後半は菊川明彦先生の「歯科治療とアレルギー疾患」と題する講演が行われた。

ビデオ要約

先ず金属がアレルゲンとなるアレルギー反応の発現メカニズムが、次に臨床での金属アレルギーが疑われる患者の治療の流れが説明された。

治療は「問診」→「検査」→「アレルゲンの除去」という順に進む。

最初に問診を十分行うことが大事なのは他と変わりがない。その中で、「見出し症候群」というものに該当するときは、皮膚科にM-9シリーズパッチテストを依頼し、金属アレルギー疾患の鑑別診断を行う。

陽性反応が出現した金属があれば、患者が身に付いている物で、その金属を含むと思われる物体（補綴物、修復物、装飾品他）のサンプルを採取し、X線マイクロアナライザや蛍光X線分析にてアレルゲン金属の存在を証明する。

証明がなされた場合には、その物体を患者の身体から除去し、アレルギー反応が出ない他の物質で置換する。



講演要旨

菊川先生の講演は金属アレルギーに限らず、

歯科治療に関わりがあると思われるアレルギー反応全般に及んだ。



講演をされる菊川先生

薬物アレルギーでは、喘息患者にはロキソニン、ポンタール、ポルタレンの投与は避け、アセトアミノフェン系の鎮痛剤を処方すべきであり、喘息患者に薬物を投与した場合には30分位は経過をみて帰宅させること。

また、8.7%の人にホルマリンアレルギーが存在するので、根管消毒薬としてのFCは今後使用されなくなり、世界の流れからみて、水酸化カルシウム単味に置き変わること、などが述べられた。

更に、『文芸春秋』、『カッパサイエンスブック』、『熊日新聞』などから、アレルギー周辺の興味ある話が盛沢山紹介され、終了の21時になるのが早く感じられるほどであった。

紹介される題材の豊富さに、講師の日頃からのアレルギーに対する興味の深さが感じ取られ、有病者の歯科治療ガイドブックの編纂に御尽力なさった菊川先生の充実ぶりがしのばれる研修会となった。

(学術委員 清村正弥)

特別管理産業廃棄物(感染性廃棄物) 処理実績報告についての説明会

感染医療廃棄物は特別管理産業廃棄物と規定され、その前年度分の処理実績報告書等を毎年6月30日までに市長あてに提出する必要となり、説明会が6月22日(木)と24日(金)に県歯科医師会館3階ホールで開催された。



報告書記入の説明をされる藤波委員長

使用済み注射針等の感染の恐れのある廃棄物については平成4年7月の法改正により、特別管理産業廃棄物として、排出者である医療機関には管理責任者の設置や処理実績報告書等の提出など様々な義務が果せられるようになった。

特に本年6月30日は最初の報告書の提出になるため、両日とも80名を越す参加者があり、周知徹底と報告書の記入法の説明が医療管理委員会によって行われた。



説明をもとに記入する受講者

医療廃棄物の適正な処理をするために

- I 感染性廃棄物と非感染性廃棄物にわけ、収集
・運搬処理を分別する。

表1

分類	例	容器
感染性 廃棄物	液状・泥状 のもの	血液、体液、血清等 密閉ボリ容器
	鋭利なもの	使用済注射針、点滴針、 メス、替刃、ガラスくず 金属缶・ ボリ容器
	固形状のもの	血液等が付着した実験 ・手術用の手袋、シャー レ、試験管、廃プラスチック類等 丈夫なプラ スチック袋を2重にし たものなど
医療 廃 棄 物	可燃物	ビニール類、プラスチック類、血が付いていない ガーゼ等
	不燃物	硬いプラスチック類、ガラス、ギブス石膏、アン ブル類、焼却灰等
	資源ごみ	薬カン、薬ビン等で再 生利用できるもの
	廃液等	治療、消毒、試験、検査 その他で使用した廃液 類、水銀、レントゲン現 像・定着液
非感染性 廃棄物		透明の青色 ボリ袋
		透明の青色 ボリ袋
		段ボールまたは、ボリ袋
		密閉ボリ容器

II 感染性廃棄物の管理責任者の設置

施設内の感染事故防止と感染性廃棄物の適性処理のため、特別管理産業廃棄物管理責任者の設置が義務づけられ、既に昨年度中に届出されていると思います。歯科医療機関での資格は歯科医師が一般的です。未届出の先生は早急に手続き下さい。

III 処理記録の作成、保管、提出

1. 感染性廃棄物の処理実績は帳簿を備えて記録するか、排出した廃棄物のマニフェストを1年毎にまとめ、5年間保存する
2. 処理状況の報告

今回の説明会の目的で管理者は6月30日まで

に、その年の3月31日以前の1年間の処理状況を報告書にまとめ、市に提出しなければなりません。

- ◎特別管理産業廃棄物処理実績報告書（平成5年度）…発生した感染性廃棄物の自家処理および委託処理した種類、量、性状、扱い等の処理状況についての報告
- ◎特別管理産業廃棄物管理票交付等状況報告書…引き渡した感染性廃棄物が適正に処理されるための管理票（マニフェスト）を写して一括報告

IV 感染性廃棄物の処理の委託

1. 委託するときは許可書（収集・運搬・処分業の区分および感染性廃棄物の取扱い許可）の写しを提出させ、委託契約しなければなりません。
2. 感染性廃棄物を引き渡す際に廃棄物の種類、量、性状の記載されたマニフェストを交付し、適正に収集・運搬・処分されたかを確認する必要があります。

処理業者につきましては、既にお知らせしましたが当委員会でアンケート調査し回答のあった業者のうち既に利用の多い業者、熊本市及び近郊の業者をリストアップしました。費用は回収容器の大小、回数で若干の差はありますかがほぼ変わりません。

ゴミや産業廃棄物は社会的問題でもあります。医療廃棄物も他県例ではありますが、業者の不正投棄や偽のマニフェストを使用した悪質業者の報道もあります。また、印象材や石膏等の市一般ゴミ収集とのトラブル例もあります。これらの場合、排出した先生も処分対象になりますのでご注意ください。コストアップ等もありますが社会的責任を果たす必要があります。

また、マニフェストについても熊本県産業廃棄物協会と全国産業廃棄物連合会のものとがあり、届け出用紙も県と市との違いや、業者間での不統一もありますが、いずれ整理されると思いますので、適正な廃棄物処分を行われ、来年度以降も届け出を忘れず行って下さい。

表2

業者名	住所	TEL・FAX
サンレイメディカル	熊本市健軍3丁目49-23	096-369-8255 096-369-4074(FAX)
熊本メスキード	菊池市大字片角138-8	0968-25-0768 0968-25-0768(FAX)
熊本市リサイクル事業センター	熊本市八王寺町811	096-378-0657 096-378-0382(FAX)
オカムラ	下益城郡松橋町久具1948-1	0964-33-0131 0964-45-3939(支店)
朝日化学研究所 福岡営業所	福岡県粕屋郡古賀町糸ヶ浦43	092-943-2223 092-943-6209(FAX)
熊本清掃社	熊本市段山本町6-30	096-325-5353 096-322-1140(FAX)
熊本都市開発	熊本市段山本町2-12	096-354-3922 096-326-6981(FAX)
金岡商店	熊本市蓮台寺町1378	096-324-9040 096-326-1913(FAX)
熊本市医師協同組合	熊本市本荘5の15-18	096-364-2158 096-362-1577(FAX)
都環境開発サービスセンター	熊本市近見町1550の1	096-353-2906 096-356-1664(FAX)

(医療管理委員 藤波好文)

社会保険点数改正説明会

4月1日よりの社会保険点数改正から2ヶ月が経過した。会員の中にも多数の疑問点も生じてきているようで、その疑問に答え、また3月31日に行なわれた社保点数改正説明会の復習、そしてこれまで行なわれた通達事項についての説明会が、6月14、15日の両日にわたり県歯会館3Fホールにて220余名の参加を得て開催された。

説明会は稲葉逸郎委員長の司会で進行し、先ず中根俊吾会長が、現在の熊本市歯科医師会の現況や、診療時の注意点等を手短に話され挨拶とされた。

続いて小田和人社保担当理事の説明に移った。



今回の診療報酬改定の趣旨としては、診療報酬に関する様々な課題について中長期的視野に立ち高齢化社会にふさわしい歯科医療技術評価を行い、患者ニーズの多様化に対応しようとしている。

それを具体的にあげると

- 1) 義歯の重要性を考え、有床義歯の製作、技術料の引き上げを行い、新たに有床義歯の長期的な調整指導を評価する。
- 2) 技術料より診察料の評価を行い、再診料、歯冠修復、欠損補綴、手術等の引き上げを行う。
- 3) 病院歯科の機能特性を評価し、診察料に加算を新設する。

4) 障害者の歯科診療を促進し診察料の加算の引き上げや、食物摂取機能障害に対する機能回復を新たに評価する。

5) 6月1日より金属床総義歯を特定療養費の対象とする。

6) 歯科材料価格基準の見直し等の適正化を行う。

7) 在宅医療費に係る歯科医療技術等の評価は、10月1日予定の改定で行う。

等の説明が行なわれた。

また、今回の改定のポイントとしては有床義歯の指導、調整と、金属床総義歯が特定療養費に導入されたのがあげられる。

有床義歯を装着した場合に患者への指導を行なわないと、義歯と生体との調和が不良になつたり、口腔内が不潔になり組織を傷つけたり、十分な機能が営めなくなる。したがって長期的な視点に立った調整、指導が必要になる。

定期検診や義歯の調整、指導をすることにより、義歯を装着した患者が快適な生活を営むことが可能になる。



また、新設された項目や名称の変更等の説明や金属床総義歯の特定療養費制度について、ポスター掲示の必要性や保険課への実施報告の提出を行なわなければならないようになり、自由診療では出来なくなつた。

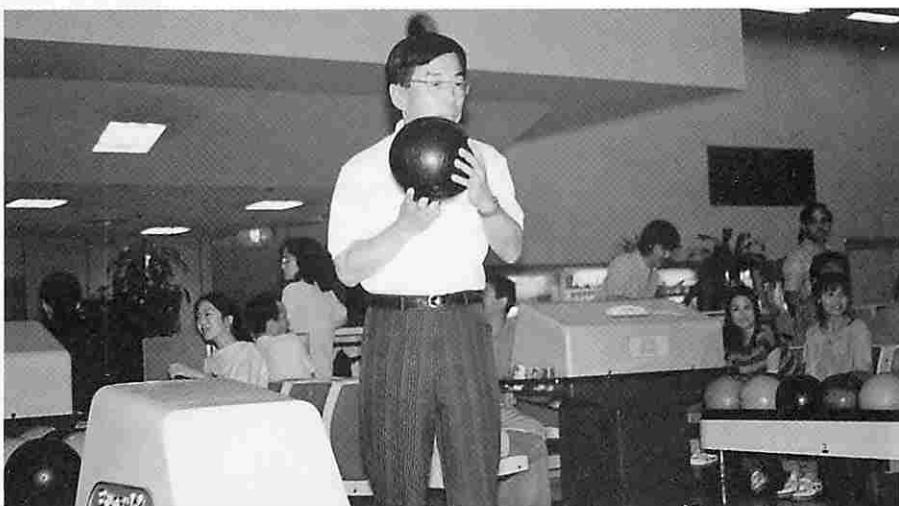
(社保委員 河野哲朗)

第3回

ボウリング大会

“中央支部”団体優勝

去る7月2日(土)、第3回熊本市歯科医師会ボウリング大会が、デンタルファミリー250名参加のもと、交通センターボウルに於いて開催された。競技は例年通り支部対抗の団体戦(上位10名のトータルピン数)及び個人戦(2ゲームトータルピン数)で行われた。



12支部を前半、後半に分け、2時より中根会長と数名の選手代表の始球式で試合が始まった。場内はストライクが出る度に大きな歓声と拍手が沸き、たいへんな盛り上がりを見せた。また個人でHDを決め、互いに言葉のプレッシャーを掛けながら個人対決をする選手もいたようだった。今年の大会では昨年優勝の小島、準優勝の東部2が思うように得点が伸びず個人戦で上位をしめた中央が優勝、エントリー数最多の川尻が準優勝という結果となった。大会を振り返って、やはり女性のHD2ゲーム+60ピンは大きく団体戦は女性の活躍いかんで順位が決まったようである。

6時前には競技も予定通り終了し会場を交通センターホテルに移し、7時より表彰式及び懇

親会が行われた。最初は空席も少しあったようだが、30分もしないうちに、会場はいっぱいに埋め尽くされた。

中根会長、鬼塚国保組合理事長の挨拶に始まり、団体優勝の中央に中根会長よりトロフィー及び手に持ちきれないほどの賞品の授与があった。以後、団体2位、3位、個人男女上位3名、飛び賞20名にそれぞれ賞品が授与された。そろそろ喉を潤したい時間になり、東部2支部堀川先生の乾杯で宴会が始まった。

昼間の暑さとボウリングの後ということもあって、各テーブルはあつという間にビールの空瓶ばかりとなった。時間と共にビール、冷酒が飲み尽くされ、宴もたけなわのうちに9時となり菅原専務の閉会の辞でお開きとなつた。

ボウリング大会・懇談会でのワンショット・



なにごとにも平常心



日本舞踊?



女の子が見てますヨ!



会長は宴会でも活躍



宴会だけはガンバリました。運動の後の一杯はウマイ!



いいものもらった

ボウリング大会結果・

団体戦

優勝	中央	3020点
準優勝	川尻	3007
3位	南部	2971
4位	北部3	2958
5位	東部1	2935
6位	北部1	2883
7位	東部3	2802
8位	東部2	2791
9位	西部	2745
10位	小島	2674
11位	北部2	2670
12位	東部4	2499

個人戦

男子 優勝	中央	米沢 隆	356
			167、189
準優勝	北部3	竹下 憲治	337
			172、165
3位 西部		宮川 高次	334
			157、177
女子 優勝	川尻	引中貴美子	376
		H D +60	158、158
準優勝	中央	松浦多見子	360
		H D +60	153、147
3位 中央		片山 弘子	359
		H D +60	141、158

(厚生委員 有田俊昭)

委員会だより

医療管理委員会

スタッフ研修セミナー

4月23日、24日、熊本県歯科医師会館3Fホールにて、(株)GCのインストラクター2名の方を講師に、スタッフ研修セミナーが開催されました。

23日(土)は午後2時30分から5時30分まで歯科助手、新人歯科衛生士を対象に、歯科材料（各種セメント、印象材、その他）の講義と、取り扱い方を実習しました。24日(日)は午前9時30分から12時30分まで新人歯科衛生士を対象に歯周疾患についての講義の後、スケーラーのシャープニングと植立模型によるスケーリングの講義と実習を行いました。

実習風景



一般の人々の歯周疾患に対する関心度が最近高まって来ている中、歯科衛生士の主たる仕事である歯周組織の改善維持管理の為の手段として、その基礎となる手用スケーラーの使い方やシャープニングをマスターしようと一生懸命でした。

実習風景



厳しい歯科医療情勢の中、充実した診療と患者の信頼を獲得するには、Co-dental staffのレベルアップが是非とも必要となって来ています。使用人としての衛生士でなく、歯周疾患治療のパートナーとなるような衛生士を育て上げることが我々の重要な役目になって来つつあるように感じました。両日とも30名の定員を越す申し込みがあり、セミナー終了後受講証が渡されました。両日の成果を日頃の診療の中に生かしてもらいたいものです。

(医療管理委員 尾上 宏)

学校歯科委員会

第15回熊本市学校保健総会 合同研修会

去る6月23日(木)午後1時より産業文化会館7Fホールにおいて、熊本市教育委員会、熊本市学校保健会主催による第15回熊本市学校保健総会・合同研修会が開催されました。総会の席上、学校保健功労者として本会より成松賢二先生、青木道育先生、添島正和先生、徳永宣夫先生、友枝和夫先生、松本一之先生、奥田良樹先生、小田和人先生、後藤俊一先生が表彰を受けられました。総会終了後、合同研修会で「若者の心とからだ」という演題で北九州津屋崎病院青春期内科医長の岸本俊子先生の講演が行われ活発な質疑応答がかわされました。

功労者表彰を受ける先生方



(学校歯科委員 大園正人)

委員会紹介

今回は医療管理委員会と学校歯科委員会を紹介し、以下の質問に答えて頂きました。

質問事項

- 1) 開業場所
- 2) 家族構成
- 3) 最近感動したり考えたりすること
- 4) 委員会に所属しての感想
- 5) 歯科医師会に期待すること
- 6) ストレス解消法

医療管理委員会



- 1) 熊本市室園町3-35
(電鉄北熊本駅横)
- 2) 妻、娘3人（中3、小5、小2）
- 3) 20年前は帰郷に1昼夜の急行、今は飛行機で東京まで1時間半、首相は年4人も替わる混乱、水俣病には理解ある人もいたのに、未だ解決なし。テクノロジーだけが良くなつた？
- 4) 3期目になります。税務、労務問題の困難さは相変わらずとしても真意を伝えない不正医療報道もあります。「歯を抜かれてしまって…」→「抜いてもらって…」インフォームドコンセント、医療理念も委員会の仕事になってきたかなと思います。
- 5) (1)スタッフの確保のため、歯科衛生上の質



藤波好文委員長

の向上のみならず、準歯科衛生士的助手教育で数の増加を

- (2)より充実した診療のための保険点数アップを
- (3)患者ニーズに対処のための夜間診療などは歯科医師会で対応を

- 6) 特になし

-
- 1) 熊本市南坪井3-3

- 2) 妻 恵美子

長女 恵理

次女 真理

- 3) 特になし

- 4) 自分以外は皆さんがんばっておられます。感謝。

- 5) なし

- 6) 読書、音楽鑑賞、ゴルフ、麻雀



松本真典副委員長

1) 熊本市東町1丁目9-8

2) 妻 直子

長女 礼子(中3)

長男 孝仁(小6)

次男 心(小2)

3) 最近自分の回りで亡くなられる方が多いせい
か残された人生と死後の事に思いが馳せられ
る。

4) 中根会長、赤城理事の旗本として微力では
ありますが歯科医師会の為、協力させて頂
き任期を全うしたいと思っております。

5) 上意下達的な思考法を排除し、横のつなが
りを大切にして欲しい。

6) 日頃運動不足になりがちな生活パターンの
中で、出来るだけ良い汗を搔く機会を作り、
その後ちょっとアルコール分のはいった水
分を補給する事。



沢木孝明委員

う。歯科医師会の活動状態などをテレビや新聞を通して会の重要性をアピールする。
非会員は学校検診、生涯研修などには参加
していないことなどを知らせる。

6) 新たなるストレス。



田中弥興委員

1) 熊本市八分字町3117

2) 妻 祐子

長男 宏太朗(中1)

次男 祐文(小6)

三男 卓史(小3)

3) 最近感動した事を思い浮かべることができま
せんが、厄年を過ぎ人生の半分を越えたんだ
という肉体の衰えを下腹部で感じております。

4) 一生懸命頑張ります。

5) やったことに対して医科なみの評価が欲し
い。

6) 楽しいことが先で待っている(プラス思考)。



尾上 宏委員

1) 熊本市龍田町上立田1199-3

2) 妻 志津子

長男 文英(小6)

長女 菜津子(小2)

3) 本年、ついに厄入りの年を迎ました。自分自身区切りの年だと考え、今までの経験を生かし、今後どのように生きていか考え直す良い機会だと思いつつ、過ごす今日この頃です。

4) 委員会にはいり、早3期目を迎えました。
医療管理という医院経営全般にわたる仕事をして、まだまだ自分の未熟さを痛感させられました。今後はもっと勉強して少しでもお役に立てればと考えております。3年間、宜しくお願ひします。

5) 開かれた歯科医師会として、会員のためになる情報はすみやかに伝達してほしい。

6) ゴルフ、酒、読書(歴史物)



鳥取孝治委員

1) 熊本市清水町新地1831

2) 妻 留美子(4才)

長女 くるみ(高1)

長男 健吾(小6)

3) 何が、子供にとって幸
せなのか。

4) 酒を飲む機会が増えた。

5) 会員と非会員の区別を
一般市民に知ってもらら



西田宗剛委員

1) 熊本市鶴羽田町652の16

2) 妻 仁美

長男 新之助

3) 宇宙エネルギー(フリーエネ
ルギー)に関するこ

4) 理事などの先生方の予想以上の多忙さと、会員への思いやりの大きさを感じました。又、会の中のみならず社会的な矛盾が非常に多く残されたまままだということも感じれる様になりました。

5) 新しい風が今後どの様な変化をもたらすのかが期待されます。

6) オートバイ、スキーバイキング、気功、音楽鑑賞

学校歯科委員会



1) 熊本市湖東1丁目15-10

2) 妻 典子

長女 啓子(大1、19才)
次女 祐子(高1、15才)

3) トライアスロンとは、
すごいスポーツだと思っ
ていますが、何と両足
を病気で切断された男
性が、自転車用、マラ
ソン用義足と取り替えながらトライアスロ
ンに参加しているテレビ番組を見て、ただ
ただ感激しました。

4) 本委員会も大幅なメンバー変更がありま
したが、今までの先生方が進めてこられた活
動を、全員で精一杯頑張って行きたいと思
います。

5) 会員にとって、魅力あり、利益ある歯科医
師会を期待します。

6) 自分にとっては、何もしないのがかえって
ストレス解消となっている様です。



大園正人委員長

1) 熊本市西梶尾町474-2
(北部総合支所前)

2) 恵美子(31才)

沙希(5才)
那央(2才)
ゴン太(犬5ヶ月)

3) 昨年細川首相が誕生し、
2ヶ月前に羽田首相が
誕生し今度は村山首相、
1年後はどうなっている事やら…



竹下憲治副委員長

ただ、歯科医療界は、ますます厳しくなっ
ている事は、間違いないでしょう。

- 4) 前期は新入りで、何もわからず他の先生に
頼っていたが今期は委員会の仕事の大変さ
がわかつてきました。でも楽しく活動して
います。
- 5) 一般会員が意見を言える雰囲気にして欲し
い。
- 6) ストレスはたまりません。しいて言えばバ
チンコで勝つ事。

1) 熊本市田迎2丁目6-1

2) 妻 典子(38才)

長女 未記(10才)
長男 慶高(5才)
次女 可納(1才)

3) 「最近の若い者は」と言
うようになれば、年取っ
た証拠ですが、最近の
若者の行動と考え方が
理解できなくて診療室で1人浮いたような
気持で仕事しています。

4) 今度学校歯科委員となり、私なりに努力して
少しでも会員の先生方の役にたちたいと思
っています。また、委員会の先生方には
迷惑をかけないように一生懸命頑張りたい
と考えています。これからも、皆様の御指
導、御鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

5) 「明るく開かれた歯科医師会」と誰もが感じ
るような歯科医師会となり歯科ファミリー
の生活安定と向上に結びつくような会にな



村上辰郎委員

る事を期待します。

- 6) ゴルフでナイスショットをしてストレス解消が出来れば良いと思いますが、なかなかボールに当らなくてかえってストレスになっているかも知れません。

-
- 1) 熊本市本山4丁目4番
5号

- 2) 妻 和子(40代)
長男 博文(中2)
長女 尚美(小6)

- 3) 最近知人の親・兄弟が病気を患われたり、身内が大病を患つたり、自身も近くが見えにくくなったりして、病気や老化について考えさせられることが多くなりました。

私たちの仕事は人からは先生と呼ばれて、一見良さそうに見えますが、一旦何かがあつて休診すると、その日からすぐに収入が無くなると言う厳しい面が有ります。加齢と共に体力が衰え、病気にもかかりやすくなりましたが、気力だけでも30代のつもりで、診療や委員会活動を行なっていきたいと思います。

- 4) 学校歯科委員会は初めてですが、県外出張などで一日中休診しなければならない委員会行事が多く諸先輩の苦労が偲ばれます、市歯科医師会の活動に少しでも貢献できればと思います。
- 5) 会員の生活福利厚生の向上と、保険課の個別指導の対象にはならない歯科医院一軒あたりの保険診療収入の増大をはかるような講習会の開催等を期待します。
- 6) 魚釣り、ドライブ、パチンコ、映画、ビデオ、音楽などの鑑賞、パソコン通信やパソコンソフトの交換などをしています。特に98用ソフトの交換を希望される先生はご連絡頂けませんでしょうか。



分山和男委員

- 1) 熊本市水前寺6-41-22

- 2) 父 寿(歯科医)
母 イツ子
3) 今年は厄年となり健康管理の大切さ、それから地域医療にどう貢献できるか等。

- 4) 子供達の健康に少しでも役にたてれば幸いで貴重な体験ができると思います。
5) 良質かつ適切な医療を提供できるよう、保険制度改革への取り組み。
6) ゴルフ、釣、車
-



津野田稔委員

- 1) 熊本市近見町1092-3

- 2) 妻 美貴子(30才)
3) 妻が先日のボウリング大会で個人優勝、日々進歩しない自分自身について。

- 4) 委員会の諸先輩の先生方、良い方ばかりです。私も頑張らせていただきます。
5) 8020達成を早期に、そして国民へアピールを。
6) 人間以外と遊んでいます。
-



弘中一郎委員

- 1) 熊本市长嶺町2042-125

- 2) 妻 寿子
長男 俊輝
次男 尚樹
3) 無し

- 4) 皆仲良く和気藹々としている。
5) 今の政治家と同じ様にならない様に。
6) テレビを見る事



何俊二郎委員

プロビジョナル・レストレーションの意義とその活用

川崎俊輝

はじめに

プロビジョナル・レストレーションという用語が一般的に使われるようになって久しいが、現在の歯科医療体系に効果的に組み込んでゆくことで、それにより得られる情報・治療効果は多大なものと考えられる。しかしながら、実際の臨床でこれを確実に応用できているケースはまだまだ数少ないのでなかろうか。今回、プロビジョナル・レストレーションに関してその意義と活用法を今一度検討してみたい。

プロビジョナル・レストレーションとは

最近の歯科医療の傾向として、クオリティの高い良質の医療というのが社会的に求められるようになってきている。また、それを行う医療サイドとしても、歯周組織を健康な状態に保ち長期的な安定の得られる補綴物を作製・装着することが必要となってきている。

以前はテンポラリー・レストレーション、所謂「仮歯」というただ単に最終補綴物を装着するまでの暫間的な修復物という考え方であったが、プロビジョナル・レストレーションではそこに様々な治療的な意味が含まれてくる。

プロビジョナル・レストレーションの目的

1) 支台歯（歯髄、歯質）の保護。

2) 歯牙の移動防止

プロビジョナル・レストレーションを装着

することにより治療中の歯牙移動（支台歯、隣接・対合歯）を防止する

3) 歯周組織への配慮

プロビジョナル・レストレーションのマジンへの適合を良好にし、エマージェンス・プロファイル、支台歯形成、フィニッシュ・ラインの設定位置等から歯肉の反応を観察する。

4) 支台歯の削除量の検討

プロビジョナル・レストレーションの厚みを調べながら、削除量を検討する。

5) 審美性・発音に対する配慮

6) 咬合力のコントロール

咬合状態の調整により歯牙に対する外傷力をコントロールする。

7) 顎位の改善

8) スプリント・デザインの決定

プロビジョナル・レストレーションの仮着中の歯牙の動搖、仮着剤の溶解等を観察しスプリント・デザインの参考とする。

9) 矯正治療への応用

プロビジョナル・レストレーションの作製法

1) 直接法

- ①診断用模型を、中心位・中心咬合位にて咬合器にマウントする。
- ②診断用ワックスアップを行う。
- ③シリコン・パテで②の印象をとる。

- ④パテに混和した即時重合レジンを注入し、形成した支台歯に直接圧接する。
- ⑤レジン硬化後に取り出し形態修正を行う。
- ⑥口腔内でマージンの修正・咬合調整を行い、研磨・装着する。

2) 間接法

①～③までは直接法と同様。

■スライドの説明

間接法

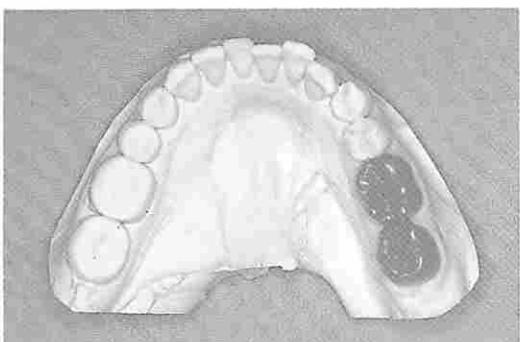


図1 診断用ワックスアップされた模型

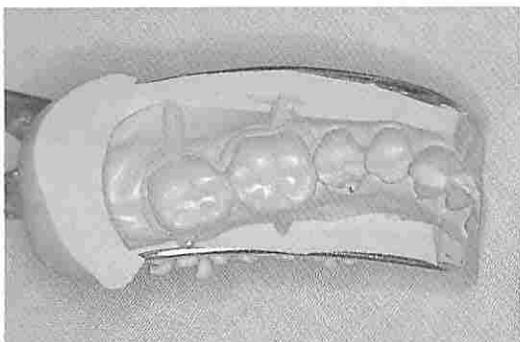


図2 シリコン・パテで印象をとる

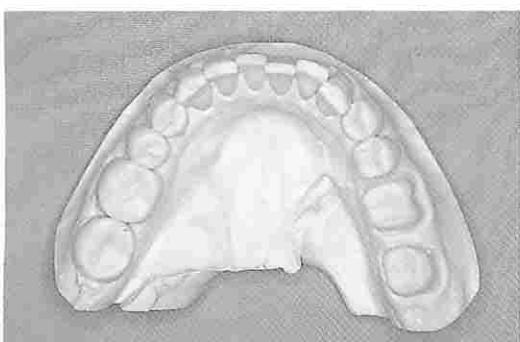


図3 支台歯形成された模型

- ④支台歯形成後の作業模型にレジンを注入したパテを圧接し、ラバー・バンドで固定し温浴する。(加压機に入れたほうが良い)
- ⑤硬化後、マージンの修正・咬合調整を行い、研磨・装着する。



図4 即時重合レジンを気泡が入らないように流し込む

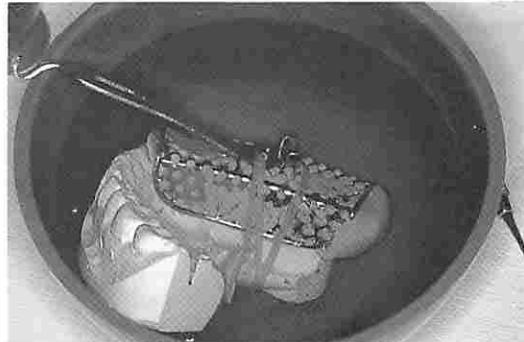


図5 模型に圧接し温浴する



図6 パテをはずし形態・マージンを修正する

勉強部屋

プロビジョナル・レストレーションの応用

〔症例1〕



図7
図8

初診時の口腔内



図10
図11

診断用ワックスアップより作製されたプロビジョナル・レストレー
ション

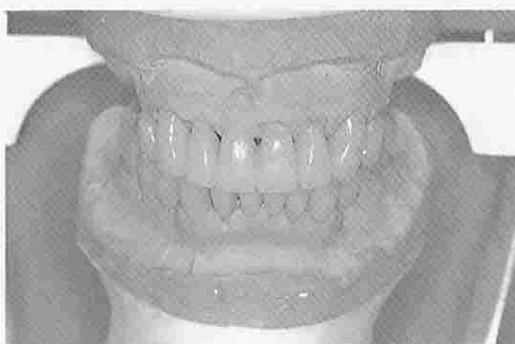




図13 図15 口腔内に装着されたプロビジョナル・レストレーション
図14 齒牙の排列、頸位等も改善された

〔症例2〕

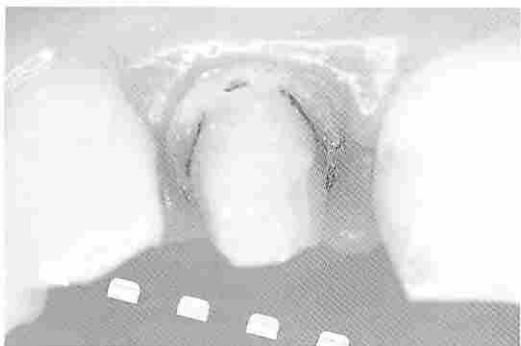
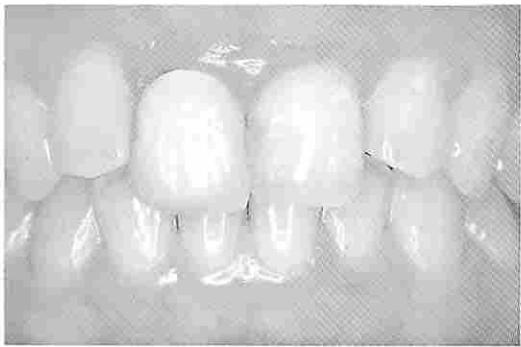


図16 初診時の口腔内と除冠したところ
図17 ①補綴物の形態不良と隣接部の形
成が深すぎるために歯肉に炎症が
みられる



図18 マージン、エマージェンス・プロ
ファイル等を考慮したプロビジョ
ナル・レストレーションの装着さ
れたところと、最終補綴物。プロ
ビジョナル・レストレーションの
段階で、色調・形態など患者さん
の満足も得られ、歯肉の炎症も抑
制された

48才の抵抗

我が人生はトライアスロン

奥田 良樹

走るだけなら 大でも走る
歩くだけなら ヒラツで歩く
生きるだけなら ミミズで生きる

平成6年5月29日。第10回天草国際トライアスロン大会が例年どおり本渡市をメイン会場として行われ、出場。どうにか3時間を切って、10年連続完走を達成した。思いかえせば、この10年は長い長いトライアスロン人生であった……。

「山・河・谷を越えないといふ
ほんとうの人生が見えてこない」

10数年間の結婚生活は自らの未熟さ故に崩壊。家庭裁判での調停を経て離婚。4年間の独身、自炊生活。そして再婚と波瀾万丈の生活をベースに、歯科医師会の業務、麻雀、ゴルフ、飲み方、子育てのかたわら、ただひたすらに「今」を充実して一所懸命生きれば「明日はもっと素晴らしい」との希望を持って、走り、自転車をこぎ、泳ぎ続けてきた。

何度も壁にぶつかり、挫折、絶望し、自分の行く道を見失いそうになったが、毎日、毎日走り続けることにより想念が静まり、少しづつ、少しづつ新たな展望が啓かれていった。

「“走る”ということ」

18才、大学入学と同時に喫い始めたタバコを

34才で止めて1年後、体重が10kgオーバーとなり、その頃、女優の丘みづ子がホノルルマラソンを完走したという記事に感銘をうけ、体重を減らす為に走り始めて13年、膝や足首のトラブルも、ほとんど出なくなり、速くは走れないが、

天草国際トライアスロン大会10回連続出場を果たした

奥田良樹さん（47）

小さいころから運動は苦手な方だったのですが、35歳で体重を落とすために走り始め、10年ほど前からはトライアスロンも始めました。水泳、自転車で全身の筋肉を鍛えられるのがいいですね。今も、歯科医の仕事の傍ら、朝な夕なマイペースでトレーニングに励んでいます。（熊本市月出2丁目）

平成6年6月10日 熊日夕刊より

フルマラソン程度なら何時でも走れる基礎体力がついてきた。

私にとって「走る」ということは、他との競争ではなく、自己の本心本体との静かな対話のひとときであり、動禅であり、平和な世界の実現を祈るひとときもあります。

夜明け前に起き、走りながら瞬々刻々と七色の輝きを放つ暁に祈り、小鳥や草花、木々と語り合う時こそ至福な一日の始まりの儀式なのです。



ゴールまであと2km。今年は快調な走りでゴールできた。(本渡市内)

「その日の為に」

例年だと大会の2～3週間前からバイク（自転車）と水泳の練習に入り、いつも完走だけ狙って挑戦して来たが、今回は10年連続出場という名誉?!が掛かっていて、3月から真剣に取り組んでいった。

先ず大好きな麻雀とゴルフと飲み方を中止。体重も4kg程落とさなくては後半のスタミナに影響する。そしてバイクとスイムでの筋肉の養

成等々クリアすべき難題が山積。ランは毎日7～10km走っているのでOK。

4月に入って毎朝5時30分起床で毎日がトライアスロンの世界に突入。しかし月・木曜の夜間診療、0才と3才の我が子の子守も時々はしなくてはならず、会の公務もあり超多忙の生活となる。

5時30分、まだ外は暗い中、目覚まし時計とまず格闘して起床。麦茶を飲み、飴玉1個を口にハスキーナの「モモちゃん」とストレッチを兼ねて1kmのジョグ。ヘルメットに虫よけのサングラスを付けてバイク20kmコース。第2空港線を走る。さわやかな朝のじしまをさいて唯ひたすらにペタルを踏み続ける。すぐ横を大型車がフルスピードで走りぬけるため、一瞬の油断も出来ず、真に命懸けのトレーニングである。6時45分シャワー、朝食。12時15分近くの泳交タイミングスクールへ行き800～1000mクロールで休みなしに泳ぎ、昼食、昼寝30分。5時40分仕事終了後ただちに日赤のトレーニングセンターへ。ストレッチして7～10kmのラン。ウェイトトレーニング15分。サウナ15分。7時40分帰宅。夕食。10時就寝。5月中旬から夕食は「かたゆで卵」1個と野菜サラダと麦茶だけで、大好きなビールと焼酎はカット。10日間で体重を3.5kg落とし大会に臨む。

「思い出に残る大会」

第8回天草大会。天気は良いのに風が強く、波高が1～2mあり、水泳で地獄図を見た。

水泳はウェイプ・スタートと言って、6組に分け、速い順（若い順）から3分おきにスタートとなる。当然私はいつも最終組。一番後から泳ぎ出し、いきなりガボッと海水を飲む。波に上下にゆさぶられ、左右にがぶられて、とても

泳げる状況ではない。平泳ぎに変えると正面からの波をかぶり、クロールでは真上で呼吸しないと水を飲み、200m程泳いだところでパニック状態になり、コースロープのパイにつかまるとき、回りは皆「助けてくれエー」と叫んでいるのではないか。救助の船も波にもまれて思うように動けない様子。“こりや何人か死んだバイ”と思った。私はロープ添いにどうにか制限時間ギリギリで泳ぎきったが、海水は両2杯は満喫した。この日の水泳リタイアは約100名、タイムオーバー50名。死者0名。



天草の海水は10年でバケツ1杯ぐらい飲んだ。水泳が終わるこの瞬間が一番ホットする。



「徳之島車イスの鉄人レース」

これをテレビのニュースで見、週刊誌で読んで、あらためてトライアスロンの素晴らしさを再認識。生涯チャレンジして行こうと思った…。

鹿児島県徳之島で開かれたトライアスロン。このレースにアメリカから1組の父子が出場した。息子は重度身障者。父(53才)は息子(32才)をゴムボートに乗せ引泳し、特注の二人乗りバイクで疾走、車椅子を押し力走した。島民の涙と拍手の中、約7時間40分後、父子は感動のゴールを果たす。『何のためにやるのか』と聞くと『リック(息子の名)がトライアスロンが好きだからさ』との事。

あなたもストレスと暴飲暴食でブヨブヨ?!の体を鍛えなおし、地元で行われる国際大会に出てみませんか? ゴールテープを切った瞬間に新生した自分ときっと出会えますよ!!

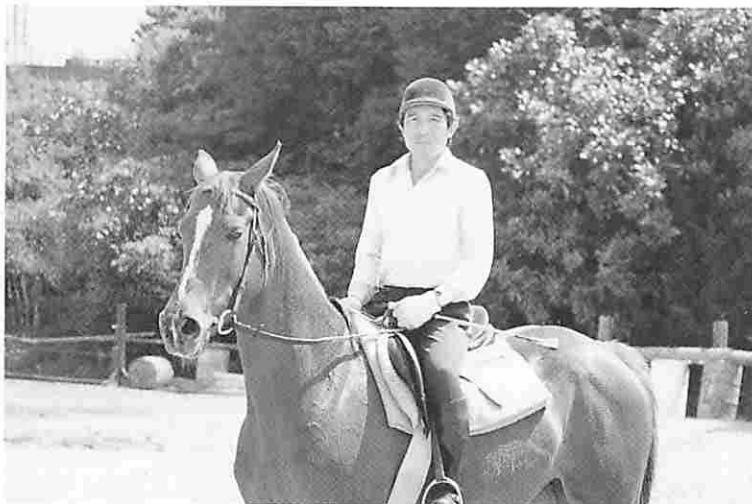


障害者の息子を抱えてスイムからバイクへ移動。熱い心を感じます。

趣味のコーナー

「乗馬」

齊藤 健



私が乗馬を始める時、ある先生が真面目に「先生用心せんと蹴られたり、噛まれたりしますばい」と脅ろかされ、そんなことはないはずだがと思いつつも多少不安がありました。

そもそも馬は草食動物で敵を襲い、戦いをいどむことを知らない極めて平和な家族的な動物であるだけに、生まれつき警戒心の強い動物、悪く言うと臆病な動物であるがゆえに、人間不信をおちいったり脅ろかされたりすると、蹴ったり噛んだりするもので、まず乗馬クラブにはその様な馬は居ません。可愛がってくれる人は、馬の方から鼻を鳴らしながらすり寄って来るものです。

6年前まではゴルフ一筋、ゴルフ以外に一切見向きもしませんでしたが、腰を痛め思うよう

にゴルフが出来なくなった時、もぬけのからの様になり、これではいかんと思い多くの趣味を持つことにして、その中で、年令、体力に合った趣味を残していくことにしました。

いつかは一人になりますし、自分一人でも楽しめる物をと、乗馬や盆栽等々、色々やっています。

私は以前から馬に乗ってみたい気持ちはありました。なんと言ってもあのパカッパカッと言うひづめの音、常歩（なみあし）にしろ、速歩（はやあし）にしろ駆歩（かけあし）にしろ、あのリズミカルなひづめの音は何とも言えない心地良いもので魅力を感じます。イギリスの王室や、天皇陛下の御成婚時の馬車のパレードを思い出します。

趣味のコーナー

障害飛越

ある程度乗りこなせる様になってから障害に挑戦

障害飛越をやるには、かなりの勇氣が必要でした。落馬して怪我をする危険性が大きいからです。怪我そのものより、仕事が出来なくなったりしては、と思いますので考えさせられました。幸いにして、落馬する事はありませんでしたが、タイミングが合わなかったり腰をひねったりで、腰を痛めた事はあります。

昨年5月障害の2級の認定試験に合格し、競技にも出場出来る様になりましたが、何せ始めたのが54才からで若い高校生、大学生に比べ身体は固いし、反射神経は鈍いし、敏捷性は劣るし、まして、日頃の練習量がまず不足、そのため、どうしても自信がなく、不安な気持ちが先だちつつ競技に出、馬に乘りますので、その不安感が微妙に馬に伝わり自分の思う様に飛越してくれません。スタートまでに馬を最高の状態にもって行き、馬にやる気を起こさせる様に調教しつつ馬との呼吸を合わせながら、不安感、恐怖感と緊張感が交錯するなか、出番を待っている時の気持ちはなんとも言えない、いやなものです。やはり自信がないせいだと思います。

障害飛越は不安感はあるものの一番の醍醐味の様な気が致します。これこそ人馬一体馬との呼吸がぴたっと合ってはじめて飛越出来るもので1秒のタイミングのずれ、一瞬の気持ちのずれがあっても成功しません。しかし、失点はあっても全部飛越出来た時の嬉しさ、人馬共にはほほずりする時の喜び感動、ほんとうに馬が愛しくてなりません。



野外乗馬

阿蘇路 11月の初め、寒い日でした。三人で3時間のコースに望みました。まず白雲山荘の前の広い田園の農道を駆歩で一列になったり二列になったり追越したり、越されたりしながらスピード感を味わいながら走る時は本当に楽しいものです。それから米塚のふもとまで、人が踏み込めそうもない溶岩まじりの岩場を身の丈以上もあるススキの原をかき分けながら登り、見晴らしの良い所で真白なススキの穂波の中に埋まり、三人並んで広大な内の牧盆地、雄大な外輪山を眺める時、大自然の中に溶けこんでいる様な感じ、馬が鼻をならしながら大きく吐く真白な鼻息、私達が、吐く白い息、何か一つぶくの絵の中に居る様な感じ、本当にすばらしいの一言につきました。

帰りは赤水ゴルフ場インの5番、ロングホールの横の林道をグリーンの横からティーグラン

趣味のコーナー

ドの横までゴルファーの振りむく姿を横目に駆け下る時の快感私は最後を走りましたのではじめは少しおさえて走り前の馬の姿が見え隠れすると、私の乗っている馬が前の馬に追いつこうと必死に走り出しますのでますます楽しくなる。あのスピード感は馬場では味わえません。

小萩山路 4月の中頃四人で小萩山に馬に乗って桜の花見に出かけました。静かな林道をひづめの音を響かせながらウグイス、メシロ、ヒヨドリ、コマドリ等の鳴き声を、又、小川のせせらぎの音を聞きながら常歩、速歩、駆歩をおりませながら登ったり下ったりをくり返しつつおり、桜の花見はおつなものです。



悲願達成

7月17日（日曜）に9月17、18日の県民体育大会が阿蘇農業高校馬術場で行われるため、熊本市代表の3選手選出の予選会があり幸運にもこの日は無失点（私の悲願でした）好タイムでおまけに3位になり、熊本市の代表に選ばれました。参加者の中では、最高齢であり経験不足、練習不足で出場しても惨めな思いをするのが関の山と思い、あまり気乗りがしませんでしたがせめて完走だけでもと思って出場したのが思わず好結果にあ然として、あまり喜びの感動は湧きませんでした。まだまだ私より上手で若い選手が沢山居らっしゃるのに、私ごとき者が選ばれて、本当に気の毒に思えてなりませんでしたので「今日はまぐれです、又、年もとっていますので」と、お断りしたのですが「試合とはこんなものです。頑張って練習して下さい」と言われて、不安ではありますが、やるしかないと思いました。恐らくこの成績は最初で最後でしょう。

一枚の写真



徳永俊英先生

熊本市健軍1丁目4番11号

写真に関するエピソード、
思い出

この写真は、昭和59年7月に東京で矯正の3日間のコースを受講して、終了時にサーティフィケートを頂いた時の写真です。

昭和54年3月に現在地で開業して、矯正及び一般診療をやっていましたが、開業3年目から矯正の患者が増加してきました。それにつれ矯正治療に悩む様になりました。医局時代は、教授などに判らない時は相談しながら治療していましたが、開業するとそうもいきません。自分で診断して治療方針をたてねばならない為に相当気を使います。そして4年目に、とうとう壁につき当たって、これじゃいけないと思いつつも、どう対処してよいか判らなくて悩んだ末、私の尊敬する浅井元助教授に夜中の11時頃お電話して相談しました。1時間程話していたと思います。今考えると、先生にとっては大変迷惑な事だったと思いますがこちらは切羽詰って、そこまで気がまわりませんでした。浅井先生は、「とにかく矯正のコースを片っぽしから受けろ、そしたら自分なりの治療システムが次第にできてくるから」と言われました。それで開業して始めてアレキサンダー先生のコースを受けました。



この写真はその時の記念すべき写真です。

受講して感じた事は、自分が医局時代に習ったテクニックとそんなに違わなかったという安心感がありました。それから休診している先生のコースを受講して、何とか危機をのりこえていきました。そしておかげ様で平成3年に、矯正認定医の資格をとる事ができました。これも私がお世話になった中後教授他の先生方の助力によるものと感謝しています。取得時に熊本口腔研究会の伊東先生及び会員の諸先生からお祝いをして頂きましたが、その事が大変嬉しい思い出になっております。今後質の高い矯正を目指し、さらに研鑽をつまねばと思いを新たにしています。



出口太平先生

熊本市田迎町井島535

写真に関するエピソード、
思い出

高校卒業20周年記念で、
恩師を囲んでの一コマです。



近況

自分は若手、若手と思っていたのですがもう立派な中年です。

今年は、大学卒業20周年が行われます。

体を動かす事が好きなので、ゴルフの飛距離アップを目指して、スポーツクラブでパワートレーニングに励んでおります。しかし、年をとると筋肉の反応が遅くななかなか結果が出てくれません。

最近感じたこと

仕事の方も、年にあった落ち着いた、安心感のあるものが出来たらいいなと思っています。

鳥巣 直先生

(診)熊本市横手3丁目1-22
(自)熊本市島崎1丁目10-19

写真に関するエピソード、
思い出



昨年シンガポールでの研修会に行った時の写真で雲の上の添島先生と勉強以外の話ができることが思い出に残っています。

近況

診療室の方の借金が少くなりはじめたら自宅を購入し、今度はそちらのローンに頭を悩ませています。

最近感じたこと

開業10年となり若手ではなく、中堅どころになつたなあと感じています。

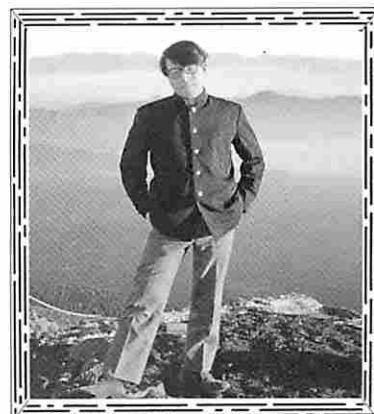
緒方孝則先生

(診)熊本市西子飼町4-17
(自)熊本市東子飼町3-7



写真に関するエピソード、
思い出

昭和42年大学1年の時、ちょっとのつもりのドライブが富士登山で皮靴に学生服姿で8合目にて。



近況

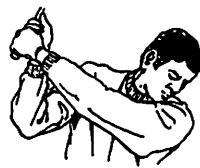
毎日、家でゴロゴロしています。

最近感じたこと

特になし



スポーツの広場



広報委員会では、春夏秋冬いろいろなスポーツを楽しんでおられる先生方の、血と汗と涙の結末を掲載して、皆様方に楽しんでいただこうと思っております。
……さてさて、先生方の上達ぶりはいかなるものでしょうか！

トーナンデンタルゴルフ会

平成6年4月10日 21名

		O	I	G	H	N
優勝	古賀 明	41	44	85	17	68
2位	寺島 美史	52	52	104	36	68
3位	竹下 憲治	49	50	99	30	69
4位	藤波 剛	49	46	95	26	69
5位	森 一	44	42	86	14	72
B B	本田 亘	49	45	94	12	82

熊本デンタルゴルフ

平成6年4月17日 空港カントリー 23名

		O	I	G	H	N
優勝	渡辺 博	38	37	75	6.4	68.6
2位	藤岡 憲昭	40	45	85	12.8	72.2
3位	甲斐 利博	40	37	77	4	73
4位	江藤 寛文	45	42	87	13.6	73.4
5位	稻葉 逸郎	41	42	83	8	75

平成6年5月3日 14名

		O	I	G	H	N
優勝	宮崎 幸一	42	48	90	24	66
2位	河野 敬明	43	45	88	19	69
3位	合沢 康生	41	43	84	14	70
4位	篠原 威雄	46	41	87	16	71
5位	安田 光則	40	51	91	19	72
B B	関 剛一	44	55	99	18	81

平成6年5月15日 空港カントリー 16名

		O	I	G	H	N
優勝	稻葉 逸郎	41	43	84	10	74
2位	小田 和人	45	41	86	12	74
3位	中島 義和	42	41	83	7	76
4位	千場 敏昭	41	46	87	11	76
5位	城後美喜男	45	49	94	16	78

平成6年6月12日 19名

		O	I	G	H	N
優勝	竹下 憲治	46	50	96	27	69
2位	河野 敬明	44	44	88	16	72
3位	本田 治夫	47	44	91	19	72
4位	奈良 健一	44	46	90	17	73
5位	水野 完治	46	44	90	16	74
B B	寺島 美史	63	58	121	32	89

平成6年6月26日 空港カントリー

		O	I	G	H	N
優勝	渡辺 賢治	41	36	77	7.2	69.8
2位	田中 弥興	42	47	89	16	73
3位	有吉 洋	41	46	87	13.6	73.4
4位	小田 和人	42	41	83	8	75
5位	井尾 治雄	45	42	87	12	75

会務報告

理事会

月 日	協 議 題
5月20日	第69回理事会（会務、庶務、委員会報告、協議）
6月21日	第70回理事会（ 同 上 ）

社保委員会

月 日	協 議 題
5月9日	金属床総義歯価格アンケートの集計 保険点数早見表の作製について
5月24日	6月14・15日 社保説明会の打ち合わせ 金属床アンケート集計・検討 点数早見表について
6月28日	点数早見表作製について

厚生委員会

月 日	協 議 題
5月17日	ボウリング大会賞品の選定及び発注 懇親会の打ち合わせ
6月1日	ボウリング大会実施要項打ち合わせ
6月17日	ボウリング大会、懇親会参加者集計 エントリー表作製
7月13日	ボウリング大会反省 健康診断日程

口腔衛生委員会

月 日	協 議 題
5月19日	5月28日 “8020” “母と子のよい歯コンクール” 打ち合わせ 無料歯科相談（市役所）打ち合わせ
6月17日	“よい歯のコンクール”反省 口腔衛生週間の取り組みの反省

学校歯科委員会

月 日	協 議 題
5月25日	学校保健会理事会報告 第15回熊本市学校保健合同研修会の件 6才臼歯に関するビデオを全員で研修
6月24日	第36回熊本県学校保健研究協議大会 九州地区学校保健協議会 県学校歯科委員会報告 熊本市学校保健会総会報告について 学校保健功労者表彰について

医療管理委員会

月 日	協 議 題
5月27日	スタッフセミナー反省 医療廃棄物について
6月14日	特別管理産業廃棄物報告書説明会について
6月22日	医療廃棄物の概要説明 特別管理産業廃棄物処理実績報告書記入法について
6月24日	医療事故問題について 特別管理産業廃棄物処理実績報告書説明会
7月12日	感染性廃棄物説明会の反省 歯科医療苦情問題について

広報委員会

月 日	協 議 題
5月6日	かわら版5月号校正
5月18日	中岳85号第1校正
5月25日	中岳85号第2校正 かわら版6月号編集会議
5月31日	かわら版6月号校正
6月7日	中岳85号第3校正
6月28日	中岳86号目次作製 かわら版7月号校正

学術委員会

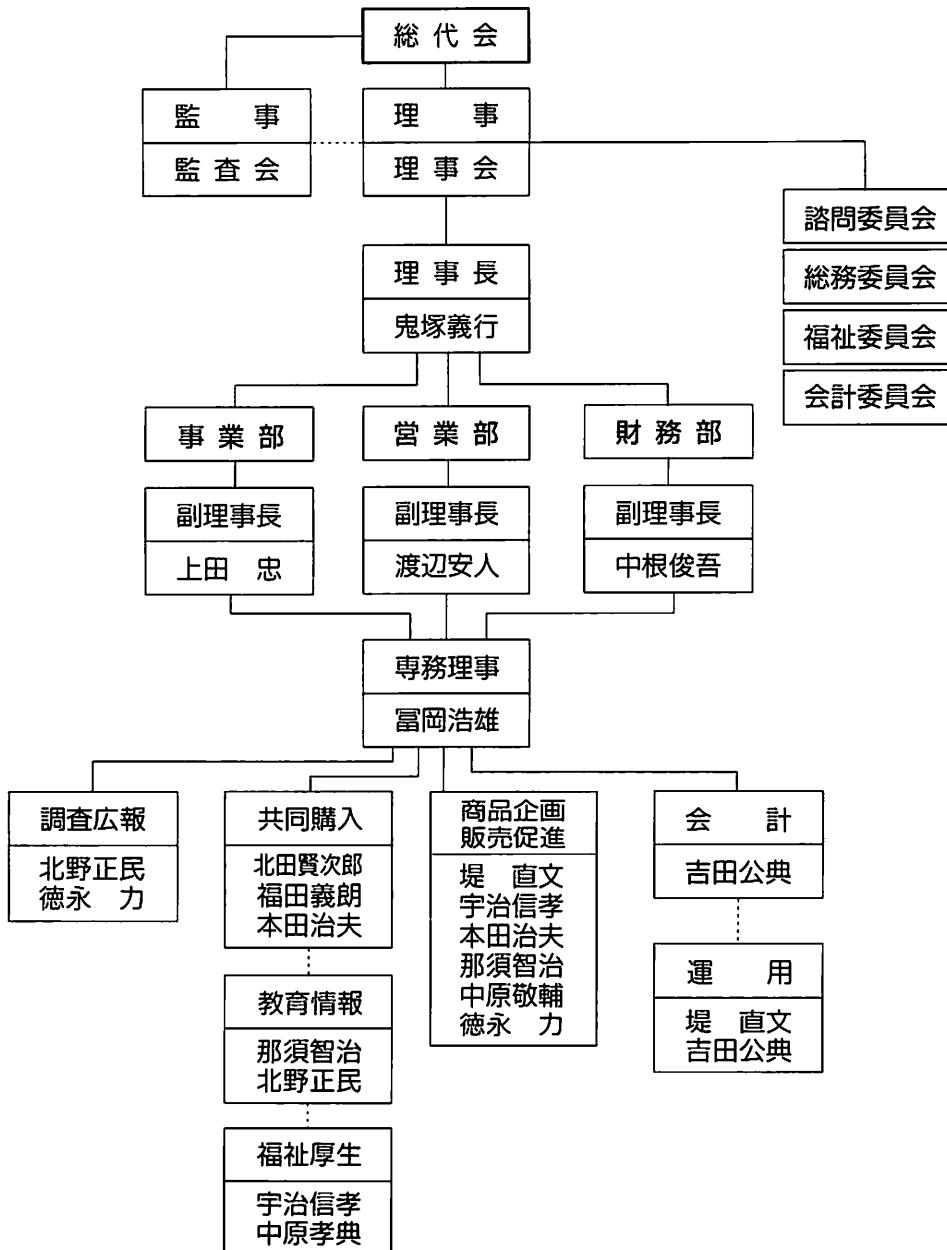
月 日	協 議 題
5月17日	5月21日 学術講演会について 6月21日 第16回ビデオ研修会について
6月15日	7月16日 学術講演会について 6月21日 第16回ビデオ研修会について
7月12日	7月16日 学術講演会について 第17回ビデオ研修会について 県市学術協議会報告 学術講演会について ビデオ研修会について

～協同組合だより～

今号は、協同組合の組織機構並びに理事者の業務分担についてご説明いたします。

一目瞭然となるよう、つぎの機構図・業務一覧表に各々まとめてみましたが、理事会は今後とも「組織はどうあるべきか」ということを絶えず念願に置き、事業の拡大、社会環境の変化に柔軟に対応でき得る機能をもった組織づくりをめざしていく覚悟です。

■組織機構図



■理事者担当業務一覧表

担当者	業務	
事業部	共同購入 北田・福田 本田	組合員の取り扱う医療資材等の共同購入、ならびに物品の斡旋
	教育情報 那須・北野	組合員の経営及び技術の向上に関する知識の普及と情報の提供
	福祉厚生 宇治・中原	組合員の福利厚生に関する業務の開発ならびに整備
営業部	商品企画 堤・宇治 本田・那須 中野・徳永	組合員が希求する商品の選択ならびに企画。及び組合員のニーズに適応するため、既存商品のアレンジ化
	販売促進 堤・宇治 本田・那須 中野・徳永	現有する商品ならびに新商品について、組合員の利用度を高めるための方策の研究と実践
財務部	会計 吉田	本組合の会計・財産及び財務書類の管理に対して直接その衝にあたる
	運用 堤・吉田	基金の効率運用について検討を図る
	調査広報 北野・徳永	組合員を対象とした需要調査。及び調査結果と組合事業における問題点の改善研究。あわせて組合員に対する組合事業情報の伝達

編集後記

暦の上では立秋も過ぎましたが、まだまだ日中は猛暑が続いています。長かった今年の夏は約30年前の私の少年の頃の「夏休み」のイメージにピッタリ重なった感じがありました。真青な空、白い入道雲、麦藁帽子、時おりの夕立ち。今年ほど「お父さんの夏休み」も、もっと日数が欲しいと思ったことはありませんでした。

さて、私事ですが、この夏、我が家のある子もたちが外傷のため、ある病院に入院手術と通院することになりました。子どもの看病とその後の通院のため歯科の診療と家庭生活にも多少の困難が生じました。従業員や周囲の方々の協力でなんとか乗り切ることができましたが、今回、患者の家族として病院通いをして色々と気づいたことがありました。病院の立地条件、駐車場の広さ、案内表示の有無、職員の接遇、待ち時間の長さなど勉強になることばかりでした。また、医科も歯科と同様に経営が厳しいためかスタッフの人員も不足気味で、特に看護婦はいつ休みを取るんだろうかとこちらが心配になるほどでした。忙しい中でも基本的に親切で説明もされましたが、早口でやや一方的に話されるので質問もしにくく会話にはなりませんでした。

歯科でも最近インフォームド・コンセントが強調されていますが、患者さんに正しい情報を与え治療内容を説明するだけでは不十分だと痛感しました。忙しい中でもゆっくりとゆとりを持って、時には世間話も交えて患者さんとの言葉のキャッチボールをする。言うならば話術の向上も必要だと思いました。

さて、今回からの新企画、趣味のコーナーはいかがでしたか。いきなり真打登場で楽しめたことと思います。次号からも原稿依頼を致しますのでよろしくお願ひ致します。

熊本市歯科医師会会誌

第 86 号

発行日 平成6年8月25日発行

発行所 社団法人熊本市歯科医師会

熊本市坪井2丁目3番6号

TEL (343) 6669

FAX (344) 9778

発行 責任者 中根俊吾

印刷所 株式会社 ハタノ

熊本市上熊本2丁目1-30

TEL096-356-6433 FAX096-311-1388